

## 診療情報を利用した臨床研究について

平塚共済病院 外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究対象者にあたると思われる方の中で、ご質問のある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとお思いになりましたら、遠慮なく下記問い合わせ先までご連絡下さい。なお、登録を拒否されたことで、日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

### (1) 研究概要について

研究課題名：

閉塞性大腸癌に対する経肛門的イレウス管と大腸ステントの治療成績を検討する後ろ向き多施設共同観察研究

研究期間： 2008年 1月 1日 ～ 2019年 12月 31日

実施責任者：平塚共済病院 外科 谷 和行

### (2) 対象となる方

当院で閉塞性大腸癌に対して経肛門イレウス管または大腸ステントを留置された後に手術治療を受けた方。

### (3) 研究の意義・目的

閉塞性大腸癌に対して近年減圧を行って待期的に手術を行うことが多くなっていますが、減圧方法について経肛門イレウス管と大腸ステントとの長期予後について比較検討した報告は多くありません。本研究は、術前に経肛門イレウス管または大腸ステントによる減圧を行い根治切除を行った大腸癌症例のデータを収集し、臨床病理学的因子、長期予後を解析することで、両者の有用性について比較・検討を行うことを目的とします。

### (4) 研究の方法

当院で手術治療を行った方について、まずお名前や住所などの個人を特定する情報を除き、それ以外の診療内容や検査結果などについて診療記録（電子カルテ）を元に後ろ向きに調査・検討をいたします。

### (5) 個人情報の保護・研究成果の公表について

患者さんの個人情報については厳重に管理を行い、他の施設とデータを統合する際や学会・学術雑誌等で公表する際には、匿名化や暗号化などで個人が特定

されないようにしたうえで使用いたします。

(6) 費用について

患者さんにご負担いただく費用はありません。

(7) 問い合わせ等の連絡先

平塚共済病院 外科 岡本 浩直／羽鳥 慎祐

( 対応可能時間：平日 9時～17時 )

電話：0463-32-1950 (代表)